

あきは 区役所だより

毎月第1・3日曜日発行

花と緑に囲まれた 笑顔咲きそろう にぎわいのあるまち 秋葉区

10月22日土~11月30日水

秋の読書週間が 始まります!

新津図書館 ☎22-0097
所在地:日宝町6-2
開館時間:月~木・土 午前10時~午後7時
日・祝 午前10時~午後5時
休館日:金曜、第1水曜、年末年始、蔵書点検期間

子ども向け
うちどく読書ノート
ぬりえどくしょノート

10月22日土~11月30日水 配布

秋のぬりえは「どんぐり・ふうせん」です。ノートやぬりえをいっぱいしたら、図書館の人に持ってきてください。シールをプレゼントします!

わたしの一冊

10月22日土~11月30日水

皆さんのおすすめの一冊を紹介してください。あなたの一冊が誰かの出会いにつながります。紹介された本のうち、当館所蔵の本は「テーマ展示」コーナーで展示します。ぜひ、ご参加ください!

大人向け読書ノート

10月22日土から配布
※なくなり次第終了

大人向けの読書ノート100部を配布します。人気の読書ノート、欲しい方はお早めに。

歴史講演会
「小泉蒼軒文庫文書からみる
戦国・江戸初期の越後」

日時 11月5日土 午後2時~3時半
会場 新津図書館

対象・定員 中学生以上・先着40人
講師 田嶋 悠佑さん(新潟市歴史博物館)
申し込み 10月19日(水)~26日(水)に電話で同館

**秋葉区の
魅力展示**

10月6日(木)~11月1日(火)

秋葉区の6つの魅力「里山・川・食・歴史・鉄道・花」に合わせた本を紹介します。展示の本を借りると「文化のあきはスタンプラリー」のスタンプがもらえます。小学生以下には、しおりのプレゼントを実施中!

もっと便利になりました!

スマホで貸出!
スマート貸出カードサービス開始!

●利用方法

- 1 スマホで新潟市立図書館ホームページ「Myライブラリ」を表示
- 2 メニューから「貸出カード」をクリック
- 3 貸出カード番号・パスワードを入力
- 4 表示されたバーコードと図書館資料をもって窓口へ

※Myライブラリの利用には、パスワードが必要です。図書館窓口で発行します。貸出カード表示機能はスマートフォン版のみです。なりすまし防止のため、画面のハードコピーやその他のアプリ等を使って表示したバーコードでは利用できません。

~秋葉区の魅力展示本の紹介~

『ツツジの文化誌』
リチャード・ミルン/著 竹田 円/訳 原書房

秋葉区で盛んに作られている、アザレア、サツキ、シャクナゲ。どれも、日本で生け垣などによく利用されているツツジの仲間です。その誕生はなんと6千万年前。人類の歴史より長く存在してきました。世界各地でさまざまに愛され、利用され、そして恐れられてきたツツジ。身近な木の意外な一面を知ることができます。

『雑木林の20年 里山の自然』
瀬長 剛/絵・文 偕成社

「里山」と普通の「山」は何が違うの?そんな疑問に答えてくれるのがこの本です。一番の違いは、定期的に人の手が入るかどうか。人々の暮らしに合わせ、伐採と再生が繰り返される里山。季節ごとに、また、伐採を経て、景色も住まう動植物も驚くほど変わります。丁寧に書き込まれた絵を見ると、その豊かさが感じられます。

『でんしゃのつくりかた』
溝口イタル/え 交通新聞社 2021年

鉄道のまち、新津。総合車両製作所の新津事業所では、1年間に約240両もの車両を作っているそうです。工場の中は作る部分ごとに分かれ、たくさんの方が働いています。金属を切り出したり、くっつけたり、車体をつり上げたり。にぎやかな音まで聞こえてきそうな、ワクワクする絵本です。

『みりょくノート コミぶら散歩 新潟市秋葉区』
新潟市秋葉区地域総務課/編 2017年

秋葉区の名コミュニティ協議会がまち歩きに役立つ情報をまとめた、子ども向けの冊子です。「お地蔵さまを探せ!」では47枚もの顔写真と由来にびっくり。ほかにも「マンホールの聖地巡礼」、「秋葉区で覚える川は6つ」など、見慣れた風景にも歴史あり。まち歩きにも新発見があること間違いなしです。